

還元電子技術適用

還元電子技術適用

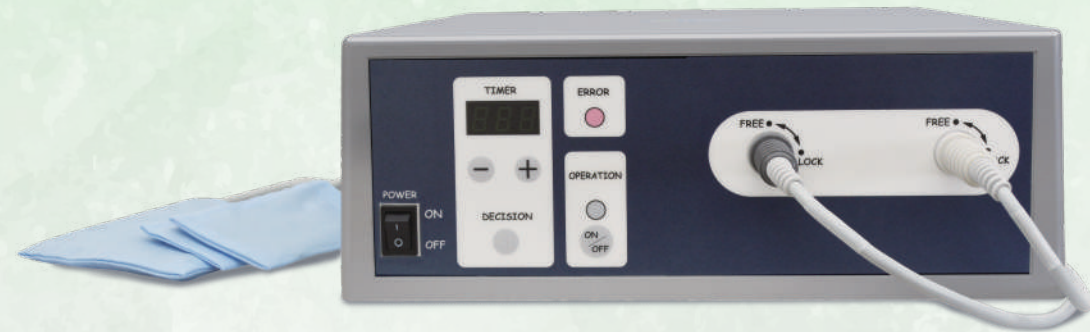


電子供給器 **HD21** YD仕様／BD仕様

希望小売価格

900,000円 (税込 990,000円)

YD仕様：導子極板AC 2本、対極板YD 2本
BD仕様：導子極板AC 2本、対極板BD 2本
導子極板 / 対極板ケーブルの長さ：2.5mまたは4m
外形寸法：300(W)×110(H)×280(D)(mm)
極板プレートの寸法：導子極板AC 100×100(mm)
対極板 YD/BD 50×55(mm)



電子供給器 **HD11** YD仕様／BD仕様

希望小売価格

500,000円 (税込 550,000円)

YD仕様：導子極板AC 1本、対極板YD 1本
BD仕様：導子極板AC 1本、対極板BD 1本
導子極板 / 対極板ケーブルの長さ：2.5mまたは4m
外形寸法：300(W)×110(H)×280(D)(mm)
極板プレートの寸法：導子極板AC 100×100(mm)
対極板 YD/BD 50×55(mm)



導子極板 / 対極板の装着例



電子供給器 **HsD**

希望小売価格

350,000円 (税込 385,000円)

導子極板ACs 1本、対極板BD 1本
導子極板 / 対極板のケーブルの長さ：2.5m
外形寸法：140(W)×180(H)×200(D)(mm)
極板プレートの寸法：導子極板ACs 50×50(mm)
対極板BD 50×55(mm)

還元電子技術とは

電子供給器には「還元電子技術*」を適用しています。(*レルテック医療器(株)の社内呼称)
「還元電子技術」とは、抗酸化を目的として、人体に対して皮膚を経由して(経皮的に)電子を効率的・効果的・安全に供給するための包括的技術です。

印刷物のため実際の色と若干異なる場合があります。

使用方法

標準的な使用例

期間	1回の使用時間	一時的な身体のだるさを感じたときは、1回の使用時間を短くしてください。
初日～3日目	5～10分	
4日目～7日目	10～15分	
8日目～	15～60分	

1日の使用回数
1～5回
(目安)

1回の使用時間
5～60分
(目安)

- ①上記の表は標準的な使用の一例です。
体調に合わせて1回の使用時間、1日の使用回数を適宜、調整してください。
- ②使用後、次の使用までに1時間以上あけてください。
- ③初めて使用されるときは、短時間(5～10分)で使用し、回数を重ねながら少しずつ身体を慣らしてください。
- ④一時的な身体のだるさを感じたときは、1回の使用時間を短くしたり、1日の使用回数を減らしてしてください。
- ⑤お子様や身体の弱い方など、年齢、体力、体重により、1回の使用時間は20分以内にするなど適宜、調整してください。
- ⑥身体に異常を感じたときは、直ちに使用を中止してください。
- ⑦途中で別の人に使用するときは、必ず、運転を停止してから行ってください。
- ⑧導子極板と対極板は、プレートの裏表を交互に使用することをお勧めします。
- ⑨1ヵ月以上使用しなかったときは、短時間(5～10分)で使用し、回数を重ねながら少しずつ身体を慣らしてください。